

平成29年10月 4日

各位

ダイダン株式会社

ZEBを実現した先進的な建物のオーナーである
「ZEBリーディングオーナー」に登録されました



「ダイダン九州支社・スマートエネルギーラボ（エネフィス九州）」

ダイダン株式会社（本店：大阪市西区、代表取締役社長：北野晶平、証券コード：1980）は、経済産業省が平成29年度に新たに創設した「ZEBリーディングオーナー登録制度」において、ZEBリーディングオーナーとして登録されました。建築設備工事企業では国内で初の登録となります。

ZEBリーディングオーナーの登録に際しては、ZEB Ready^(※1)以上の性能を有する、先進的な省エネルギー建築物のオーナーであることが必須要件であり、今後、ZEBへの取り組みや中長期計画などの報告・公表義務があります。当社はZEBリーディングオーナーの登録に先立ち、九州支社（エネフィス®九州）にてZEB Readyの認証を取得しました。

ZEB（ゼブ）とは、ネット・ゼロ・エネルギー・ビル^(※2)の略で、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、エネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指す建築物を指します。

した建築物です。国のエネルギー基本計画において、オフィスビルや病院などの建築物については、2020年までに新築公共建築物等で、2030年までに新築建築物の平均でZEBを実現することを目標として設定されており、我が国のエネルギー需給の抜本的改善の切り札と位置づけられています。

ダイダンはZEBの実現に向けての研究開発と実証のため、2015年に技術研究所のスマートエネルギー化改修を行い、2016年4月には九州支社（エネフィス®九州）を最先端のスマートエネルギー技術の実証施設として建設しました。さらにこれらの技術と実績をもとに、2017年5月に経済産業省が推進する「ZEBプランナー」^(※2)に登録されています。

この度のZEBリーディングオーナーへの登録には、ZEB Ready 以上の性能の建物オーナーであることが必須要件です。九州支社（エネフィス®九州）では、設計段階で基準値となるエネルギー量から52%の削減（再生可能エネルギーの効果を含めると67%の削減）と、ZEB Ready 相当の性能を有していることが認証され、また竣工後一年間の実際の運用段階においても、52.7%の削減（同 67.7%）の結果となり、この性能を実証致しました。

ZEBを達成した建物の設計者・施工者としての立場と、実際にZEBを達成した建物のオーナーであり運用管理する居住者の立場との両面から、技術上配慮すべき点や、運用上のノウハウや留意点を把握できます。これらを踏まえて今後ZEB建築を計画されるお客様や現在運用中のお客様へ、的確で有効な支援が可能になると考えております。

ダイダンはお客様の建物でのZEBの実現を支援し、ZEBの普及と社会の低炭素化に貢献して参ります。

平成29年度 省エネルギー促進に向けた支援補助金
 (省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの高断熱省エネルギー技術導入促進事業)
 (ネット・ゼロ・エネルギービル・ZEB認証事業)
 ZEBリーディング・オーナー登録証

ZEBリーディング・オーナー登録番号 ZEB36-00012-P

登録名称 (申請者名) ダイダン株式会社

留意事項

- ZEBリーディング・オーナー登録申請の際に提出していた、ZEBリーディング・オーナー登録費とZEB導入実績 (または導入計画) をS11ホームページ上に掲載いたします。
- ZEBリーディング・オーナー登録証は、失効に留意をいたします。
- 登録内容に変更が生じる場合は、速やかにS11へ連絡を必ずS11の窓口にてご確認ください。

BELS Building-Housing Energy-efficiency Labeling System
 建築物省エネルギー性能表示制度

この建物の
 設計一次エネルギー消費量 **52%削減**
 319MJ/(㎡・年)

← 少ない 0 多い →

一次エネルギー消費量基準	適合	誘導基準 (20%削減)	省エネ基準 1,085MJ/(㎡・年)
外皮基準	適合 BPI=0.68		

ダイダン株式会社 九州支社・スマートエネルギーラボ enefice九州
 2017年8月18日交付
 国土交通省告示に基づく第三者認証
 (一般財団法人ベターリビング)

ZEB Ready

(※1) ZEB Ready

基準値からのエネルギー削減率により定義されたZEBの区分のひとつ。

ZEB Ready= 「省エネ率が基準値の50%以上、かつ創エネ（太陽光発電）を含めると
50～75%未満のエネルギー削減率を達成している建物」

なお、その他のZEBの定義区分としては以下：

Nearly ZEB= 「省エネ率が基準値の50%以上、かつ創エネ（太陽光発電）を含めると
75～100%未満のエネルギー削減率を達成している建物」

『ZEB』 = 「省エネ率が基準値の50%以上、かつ創エネ（太陽光発電）を含めると
100%以上のエネルギー削減率を達成している建物」

(※2) 既報（2017年5月25日）

「ZEBの実現を支援する「ZEBプランナー」に登録されました」

【お問合せ先】 ダイダン株式会社業務本部広報部 伊藤
〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10
Tel.: 03-3261-8231 E-mail: itoshuichi@daidan.co.jp